

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

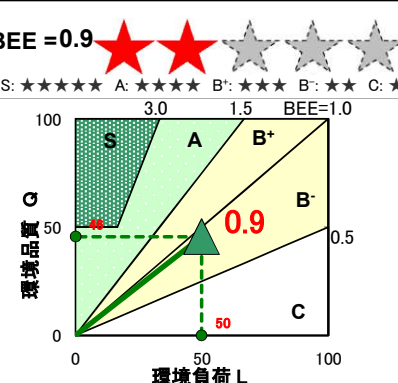
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)トヨタカラー福岡	階数	地上3F
建設地	福岡県福岡市中央区長浜2丁目1番	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	事務所、物販店、工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2019年11月 竣工	評価の実施日	2019年9月25日
敷地面積	5,785 m ²	作成者	牛島昌弥
建築面積	4,144 m ²	確認日	
延床面積	9,804 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

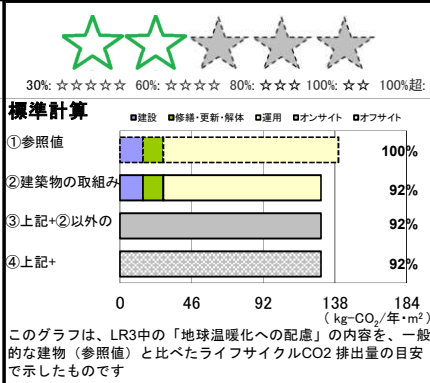
BEE = 0.9 ★★★★★



環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

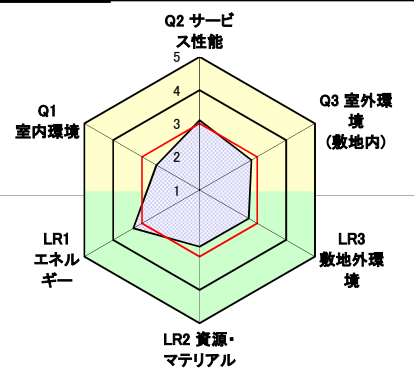
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算: 30%☆☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆ 100%☆☆ 100%超: ☆



①参照値: 184 (kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み: 138 (kg-CO₂/年・m²)
 ③上記②以外の: 92 (kg-CO₂/年・m²)
 ④上記+: 92 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

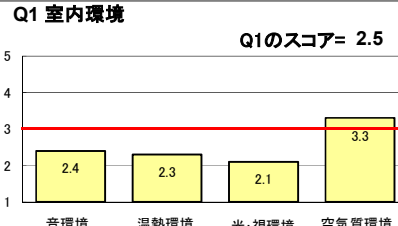


Q1 室内環境: 2.5
 Q2 サービス性能: 3.1
 Q3 室外環境(敷地内): 2.8
 LR1 エネルギー: 3.3
 LR2 資源・マテリアル: 2.7
 LR3 敷地外環境: 2.7

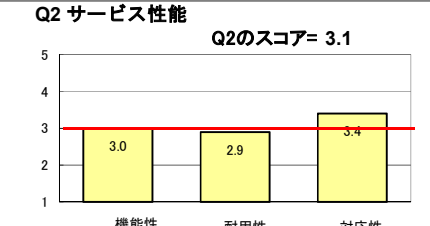
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

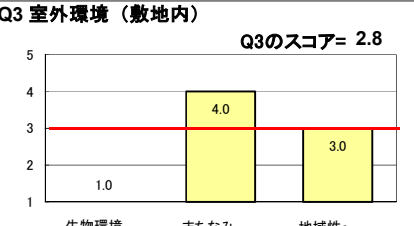
Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.5)



Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.1)

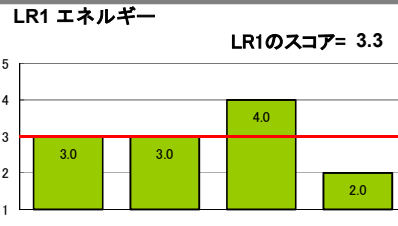


Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.8)

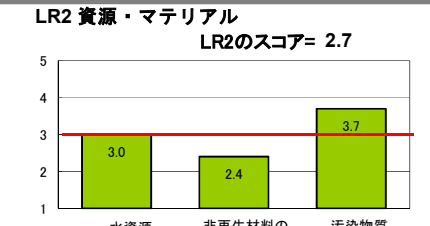


LR 環境負荷低減性

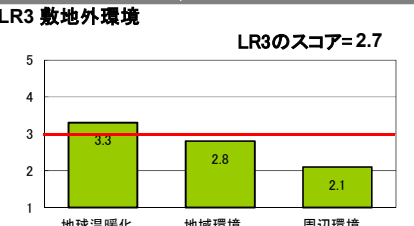
LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.3)



LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.7)



LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 2.7)



3 設計上の配慮事項		
総合 建設地の周辺は人や車の往来が多く、敷地南側には舞鶴小中学校があり、活気のあるエリアにある。計画建物はその通り側に空地を設け、周辺環境と調和できるように建物のボリュームや配置計画・外構デザインを行った	その他 特になし	
Q1 室内環境 開口部遮音性能T-2以上を確保することで外部騒音の侵入に配慮した。また、内装材はF☆☆☆☆を全面的に採用し利用者の健康に配慮した。	Q2 サービス性能 執務空間の天井高さを2.7m以上確保、またリフレッシュスペースも執務面積の15%を確保することで利用者にとって快適な建物となることを目指した。	Q3 室外環境(敷地内) 建物の個性を生かしながらも、周辺のまちなみと調和するような外装計画とした。
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される